

大 会 講 演 目 次

第1会場

(講演 12 分)
(討論 3 分)

午前の部（育種・遺伝・繁殖・生理）

○I- 1 ニワトリの卵殻関連形質に関する QTL 解析

(9:15~9:30)

○後藤達彦¹・石川 明²・鬼塚慎一¹・後藤直樹¹・西堀正英¹・都築政起¹
(¹ 広大院生物圏科学・²名大院生命農学)

○I- 2 長鳴鶏品種に生じている遺伝的分集団化

(9:30~9:45)

○岡 孝夫¹・井野靖子¹・野村こう¹・花田博文¹・安藤元一¹・小川 博¹・天野 卓¹・秋篠宮文仁²
(¹ 東京農業大学・²総合研究大学院大学)

○I- 3 人工卵殻環境下におけるウズラ胚の奇形発生について

(9:45~10:00)

○福永一朗¹・橋本光一郎²・安藤元一¹・天野 卓¹・小川 博¹
(¹ 東京農業大学・²国立環境研)

○I- 4 ニワトリ初期胚における生殖系列キメリズムの向上

(10:00~10:15)

○中村隼明¹・臼井文武¹・渥美優介¹・大友朝子¹・手嶋歩美¹・大屋智子¹・
武田久美子²・韋澤圭二郎²・鏡味 裕¹・田上貴寛²
(¹ 信州大・²畜草研)

I- 5 ニワトリ卵管内の卵通過に伴うトリ β ディフェンシンの分布の変化

(10:15~10:30)

○A.M. Abdel Mageed・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏科学)

休 憩 (10 分)

(10:30~10:40)

I- 6 実用採卵鶏 QTL 解析用家系の親世代における遺伝的変異性ならびに遺伝的類縁度

(10:40~10:55)

○後藤直樹^{1,2}・只野 亮¹・都築政起¹ (¹ 広大院生物圏科学・²(株)後藤孵卵場)

I- 7 名古屋種におけるミトコンドリア DNA (D ループ) 多型

(10:55~11:10)

○神作宜男¹・加治原彩子¹・中村明弘²・近藤 一² (¹ 麻布大獣医・²愛知農総試)

I- 8 ニホンウズラ熱ショック蛋白質 : HSP90AA1 遺伝子の構造解析

(11:10~11:25)

○永堀光司^{1,2}・岩本繁久^{1,3}・丸山 晃¹・原ひろみ¹・吉田 豊¹・○半澤 恵¹
(¹ 東京農大・²池田理化・³ジャパンラム)

I- 9 鶏の卵殻からの PCR 増幅可能な DNA 抽出手法の開発

(11:25~11:40)

○力丸宗弘¹・小松 恵¹・石塚条次¹・高橋秀彰² (¹ 秋田農技セ畜試・²畜草研)

I-10 北京アヒルー鶏キメラの卵黄膜における Zona Pellucida Protein C 類似タンパク質の同定

(11:40~11:55)

○李 賛東¹・沙 金¹・高 君双¹・森 誠² (¹ 中国農大・²静岡大学農学部)

休 憩 (65 分)

(11:55~13:00)

総 会 (30 分)

(13:00~13:30)

名誉会員推戴式・奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀論文賞、優秀発表賞授与式 (40 分) (13:30~14:10)

休 憩 (10 分)

(14:10~14:20)

午後の部（生理・繁殖）

- I-11 ニワトリ始原生殖細胞の左右生殖隆起への移住頻度について (14:20~14:35)
○内藤 充¹・峰松健夫^{1*}・春海 隆¹・桑名 貴² (¹生物研・²国立環境研・*現:(株)バイオマスター)
- I-12 名古屋種胚盤葉細胞における凍結時の細胞密度と血清濃度が融解後の生存率に及ぼす影響 (14:35~14:50)
○渡邊久子¹・長尾健二¹・中村明弘¹・近藤 一¹・野田賢治¹・新實竜也²・今井隆雪²・田島慈恵²
(¹愛知農総試・²(独)家畜改良センター岡崎牧場)
- I-13 凍結精液における品種の違いが耐凍剤の濃度および受精率に及ぼす影響 (14:50~15:05)
○石川寿美代・早川 博・酒井謙司(岐阜畜研)
- I-14 鶏凍結精液利用により作製した種卵の保存条件と凍結精液輸送方法が受精率及びふ化率に及ぼす影響 (15:05~15:20)
○佐々木健二¹・巽 俊彰¹・西 康裕¹・新實竜也²・今井隆雪²・田島慈恵²・筒井真理子²
(¹三重畜研・²家改セ岡崎牧場)
- I-15 希釀液の改良による鶏精液の安定した収集及び保存 (15:20~15:35)
○新實竜也¹・田島慈恵¹・今井隆雪¹・佐々木健二²・巽 俊彰²・西 康裕²・筒井真理子²
(¹家畜改セ岡崎牧場・²三重県畜産研究所)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

第2会場

(講演 12 分)
(討論 3 分)

午前の部（生理・栄養・飼料）

- II- 1 中枢性インスリンがニワトリヒナの脳内モノアミン濃度に及ぼす影響 (9:15~9:30)
○白石純一・柳田光一・松浦真紀・寺尾裕美・豊後貴嗣
(広大院生物圈)
- II- 2 産卵鶏の間脳におけるエンケファリン濃度の日内変動 (9:30~9:45)
○松浦真紀・吉田菜美・柳田光一・豊後貴嗣
(広大院生物圈)
- II- 3 鶏大雛の採食量および血漿中コルチコステロン濃度に対するグレリンの末梢および中枢投与の影響 (9:45~10:00)
○吉田優奈¹・大芝祐樹¹・丸山弥来¹・柳原祐香里¹・小林茂樹¹・
海谷哲之²・寒川賢治²・長谷川喜久¹
(¹北里大獣畜・²国立循環器病センター)
- II- 4 拘束時間の違いが雄ニホンウズラの血漿コルチコステロン濃度に及ぼす影響 (10:00~10:15)
○伊藤愛弓・小磯慧里子・岩田尚孝・門司恭典・桑山岳人
(東京農業大学)
- II- 5 鶏胚時期における肝臓中胆汁酸含量とその調節遺伝子発現の変化 (10:15~10:30)
○佐藤桃香¹・佐藤 幹²・古瀬充宏¹ (¹九州大・²東京農工大)

休 憩 (10分) (10:30~10:40)

- II- 6 ウズラ卵胞におけるニワトリ IgY とヒト IgG の輸送特性：選択的な抗体輸送機構の存在 (10:40~10:55)
○村井篤嗣・小林慧三・BAE Haeduck・北口公司・堀尾文彦
(名大院生命農)
- II- 7 オイルアジュバンドワクチン接種が採卵鶏の生産性および生体内反応に及ぼす影響 (10:55~11:10)
○巽 俊彰・佐々木健二・西 康裕 (三重畜研)
- II- 8 アスコルビン酸給与した採卵鶏および肉用鶏ヒナの LPS に対する反応性の異同 (11:10~11:25)
井上襟佳・○高橋和昭 (東北大院農)
- II- 9 ふすま主体飼料給与による卵用名古屋種の産卵性向上試験 (11:25~11:40)
○安藤 学¹・箕浦正人²・伊藤裕和³・近藤 一¹・野田賢治¹
(¹愛知農総試・²愛知新城設楽農林・³愛知東部家保)
- II-10 誘導換羽処理中の摂取エネルギーが産卵性に及ぼす影響 (11:40~11:55)
○石代正義¹・箕浦正人²・伊藤裕和³・近藤 一¹
(¹愛知農総試・²愛知新城設楽農林・³愛知東部家保)

休 憩 (65分) (11:55~13:00)

総 会 (30分) (13:00~13:30)

名誉会員推戴式・奨励賞授与式及び受賞者講演・優秀論文賞、優秀発表賞授与式 (40分) (13:30~14:10)

休 憩 (10分) (14:10~14:20)

午後の部（生理・栄養・飼料）

II-11 ガラニンはニワトリヒナの摂食行動を刺激する

(14:20~14:35)

○橘 哲也¹・森みやび¹・上田博史¹・菅原邦生²・平松浩二³

(¹愛大農・²宇大農・³信大農)

II-12 鶏筋衛星細胞へのインスリン刺激は MyoD family gene の発現を抑制する

(14:35~14:50)

○佐藤 幹・青木 充・鎌田寿彦（東京農工大）

II-13 成長ホルモン異常鶏におけるインスリン感受性の変化

(14:50~15:05)

奥村健太・田原謙一・山中貴達・村井篤嗣・堀尾文彦・齋藤 昇・島田清司・○塚田 光
(名大院生命農)

II-14 カニ殻の飼料添加が肉用鶏の生産性および肉質に及ぼす影響

(15:05~15:20)

○龍田 健¹・岩本英治¹・山本昌実² (¹兵庫農総セ・²山陰農芸(株))

II-15 栃木県産ドロマイドがレイヤーとブロイラーのヒナの初期成長に及ぼす影響

(15:20~15:35)

○菅原邦生¹・山岸加奈¹・菊地隆秀² (宇都宮大農・吉澤石灰工業(株))

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。